



# 一生懸命

《学校教育目標》

「志を持ち 道を拓く生徒」

令和6年

1月号



文責 校長 今村 洋仁

<http://www.midai.m-alps.ed.jp/> 白根御勅使中学校ホームページにも毎月掲載します。

## 令和6年を迎え、いよいよ3学期が始まりました

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。いよいよ2024年、令和6年が始まりました。この3学期は、今年の新しいスタートであると同時に今年度の締めくくりの学期でもあります。1年間のまとめである3学期は、今まででいちばん短い学期となります。そんな意味でも充実した学期にしたいですね。ところで、この冬休みは、元旦に能登半島地震という大地震が起こり、石川県を中心として日本海側の県で、甚大な被害を受けました。地震による建物の倒壊・道路や建造物、土地の陥没・火災による建物の消失・津波による被害などとても広範囲に及び被害を受けました。被災者の方々にお見舞いを申し上げますとともに、1日も早い復興を願っております。さて、今年



は辰年です。干支で5種類ある辰年のうちの「甲辰（きのえたつ）」の年です。甲（きのえ）は草木が成長することを表し、植物が成長するようにどんどん勢いを増して伸びていくことを表し、辰年は「出世」や「権力」を象徴する年でもあり、多くの人が成功や成就を収めることができる年と言われています。皆さんにとって、この甲辰の年が、新しいことが始まり、努力したことが実を結び、活気や力がみなぎる飛躍の年になることを期待しています。是非、頑張ってください。

## アドジャンに取り組んでいます

白根御勅使中学校区の3校では、小中一貫教育の取組としてアドジャンに取り組むことを決め、本校では毎週火曜日の朝の紅タイムで、アドジャンに取り組んでいます。アドジャンは、スリンプルプログラムの中の1つの活動で、名城大学の曾山和彦教授が提唱するプログラムであり、相手との関わりの力を育むソーシャルスキルトレーニングです。本校でも、豊かな人間関係を育むために、相手と関わる力を伸ばし、十分なコミュニケーション力を身につけて、充実した中学校生活を送ってほしいと考えています。中学校を卒業すると、徐々に広い世界に足を踏み入れることになり、より多くの人と関わる力が求められます。今から、人と関わる力をしっかりと身につけ、これから先の人生の基礎が築かれることを期待しています。



## 1年間を通した読書活動

白根御勅使中学校では、1年間を通して、様々な読書活動に取り組んでいます。毎朝、紅タイムと呼ばれる10分間の朝読書の時間があり、生徒たちが自分の読みたい本を読んでいます。また、図書委員会を中心として、「図書委員おすすめの本の紹介」「読書手帳・しおりの活用」「ミダイの一行大賞」「全校一斉読書」「ビブリオバトル」「先生方のおすすめの本の紹介」などの活動に取り組んでおり、全校生徒の読書量が増えています。特に、読書手帳を活用して自分の読んだ本の記録を取ったり、ミダイの一行大賞では、自分の読んだ本から記憶に残る一文を選び、その理由を書くという取組を行い、桃源祭で表彰も行われました。また、ビブリオバトルでは、生徒たちが自分のお気に入りの本のプレゼンテーションを行い、投票でクラスを勝ち抜いた生徒が学年で優勝を競います。発表者は文章の構成力や発表力が向上し、発表を聞く側も本の内容が理解され、自分の視野が広がります。さらに、ICTの活用により、生徒たちはクロームブックで活動の呼びかけを行ったり活動に参加したり、本の予約を行ったりと、全校生徒が気軽に読書活動に参加しています。こうした活動が年間を通して行われることで、生徒たちが一回りも二回りも大きくなっていることを実感しています。今後の成長がとても楽しみです。



## 学校関係者評価委員会、ありがとうございました

白根御勅使中学校の1年間の教育活動に対して指導助言をいただき、学校関係者評価委員会が行われました。学校評議員兼学校関係者評価委員の構成メンバーは、地域の有識者の方々やPTA役員の方々をお願いしています。今年度の御勅使中学校の様々な活動の様子や小中一貫校としての取組に対して、ご意見・ご質問・ご感想等をいただきました。今年度は、5月に新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、今までのような制限のない活動を仕組むことができました。小中一貫教育としての縦のつながりに加え、中学校内での縦のつながりも意識しながら、活動の活発化を図ってきました。評価委員会の中ではたくさんの指導助言をいただき、とても有意義な会となりました。来年度に向けて、さらに充実した教育活動につながるように、職員共々引き続き、頑張っ



## 3回目の小中合同あいさつ運動が行われました

3学期も御勅使中学校区の小中一貫の取組であるあいさつ運動が行われました。御勅使中学校の生徒たちはそれぞれの出身小学校である百田小と源小を今学期は1年生が訪問し、後輩であるそれぞれの母校の児童たちとあいさつ運動を行い、交流を深めました。今年度、3回目のあいさつ運動ですが、6年生もいよいよ中学校入学を間近に控え、中学校への入学を意識し始めている児童もいると思いますが、小学生にとってこうした交流活動により、中学校がさらに身近に感じてもらえるとうれしいです。来年度もこの小中一貫校の取組がますます活発になっていくことを期待しています。



## 各種表彰が行われました

2学期末から冬休みにかけて行われた各種大会・コンテストをはじめ、夏休みのJA書道・ポスターコンクールがあり、本校から入賞者が出て、始業式の後、体育館で表彰が行われました。

### ★入賞者★

#### 【県吹奏楽アンサンブルコンテスト】

銀賞 管楽打楽器八重奏 白根御勅使中学校吹奏楽部

#### 【JA書道コンクール】

半紙の部 銀賞 1年 清水 彩音

佳作 2年 望月 滉一郎

1年 中嶋 拓巳 湯沢 佑太

#### 【JA交通安全ポスターコンクール】

中学校の部 銅賞 1年 河西 そら

佳作 1年 井上 柚子

### ★南アルプス市ウィンターテニス大会★

ミックスタブルス 3位 小林 澄空 ・ 清水 流衣 ペア

3位 秋山 一樹 ・ 中本 博之 ペア



### ★保護者・地域の皆様へ★

昨年中は本校の様々な教育活動にご支援・ご協力をいただき、たいへんありがとうございました。新しい年を迎え、生徒たちも新たな気持ちで3学期のいいスタートをきることができました。本年も変わらず、生徒共々、職員一同、頑張っ